



Tanabe East Rotary Club in 2020-21

2020-21年度RI会長

ホルガー・クナーク

第2640地区ガバナー： 藤井 秀香

田辺東ロータリークラブ

創立：昭和49年5月15日

会長： 本田 耕二

幹事： 竹中 悟



例会場/事務所：田辺市下屋敷町81-10

きのくに信用金庫田辺支店3F

Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008

http://tanabe-east-rc.com/

E-mail info@tanabe-east-rc.com

例会：毎週水曜日 12:30～

ビジターフィー ¥2,000

○会長報告

会長 本田 耕二

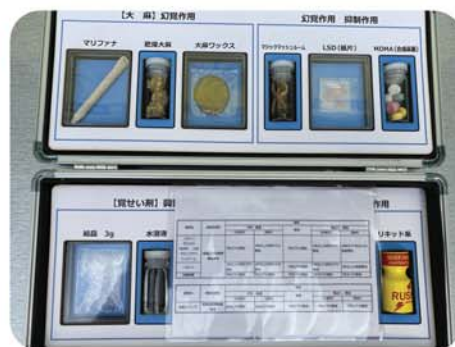


■本日のプログラムは、国際ロータリー第2640地区 ガバナー公式訪問としてガバナー 藤井秀香様の所信表明をDVDで視聴します。後ほどお願い致します。

■11月7日(土) 和歌山県JAビルに於いて、「地区立法案検討会」が行われます。定例理事会にて信任して頂きましたので、会長として本田と、谷本副会長が出席して参ります。

■10月24日(土) オークワパビリオンシティ田辺店周辺に於いて、「麻薬・覚醒剤乱用防止運動街頭啓発」が行われました。啓発物品の配布などを行っていただきました。今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各団体ごとに最大2名までの参加を、との要望です。毎年、会員の皆様にも参加して頂いておりましたが、クラブ奉仕C委員長 野村憲司君と、副委員長 西谷貞彦君に参加して頂きました。ご苦労様でした。

■本日のお弁当は「宝来寿司」さんです。ご賞味下さい。



○幹事報告

幹事 竹中 悟



■例会日時変更

◎有田RC 11月26日(木) → 休会

◎海南東RC

11月16日(月) → 11月16日(月) 12:30～

場所：海南nobinos (ノビノス) 海南市日方1525-6

11月23日(月・祝) → 休会

11月30日(月) → 休会

■メイクアップ

◎10月24日(水) 麻薬・覚醒剤乱用防止運動街頭啓発
野村憲司君、西谷貞彦君

■回覧

◎「ひじょうま報告208号」

■連絡

◎次回11月4日(水)の例会は休会です。

次回は11月11日(水)です。

株式会社 南紀白浜エアポート 社長 岡田信一郎様に卓話をして頂きます。

○出席報告

会員数 41名 義務免除 5名 本日の欠席者 7名
本日出席率 80.56%

○本日の唱歌

里の秋 唱歌委員 佐田一三君



○委員会報告

◎田辺東ロータリー創立50周年記念事業
準備委員会 委員長 山本 亘 君
第一回会議
10月14日（水）理事委員会終了後開催

議事事項

- 1) 副委員長選任の件
副委員長 中嶋伸和君、坂本正人君
2名選任
- 2) 「テーマ」認定について
会員皆様よりアイデア、意見を募集し、
その上で検討していく

○にこにこ報告

(敬称略)

◇国際ロータリー第2640地区 ガバナー公式訪問としてガバナー 藤井秀香様
愛須勝章、泉房次朗、上原俊宏、岡本博、片井貢、後藤信博、佐田一三、武田静也、竹中悟、竹村英一、玉置佳範、龍見小夜子、西谷貞彦、野中信広、野村憲司、橋本隆、本田耕二、前田吉彦、丸山博之、森本修至、山本亘、吉田和枝、渡口眞二

◇谷本司 金・土・日大杉谷から大台ヶ原まで歩いてきました。
しんどいしかおぼえていません。

◇丸山健 お花いただきます。

○本日のプログラム

ガバナー訪問メッセージ

国際ロータリー第2640地区

2020-2021年度 ガバナー 藤井 秀香



1月、アメリカのサンディエゴで34地区のガバナーエレクトとガバナーになるべく研修を終え、ドイツから初めてのRI会長ホルガー・クナーク氏のテーマをお聞きし感動し帰国いたしました。

さあこれから3大セミナーの準備に取り掛かろうとした矢先、新型コロナウイルスの感染拡大が世界を駆け巡りました。

全ての参加者の健康と安全が最優先と考え、地区次年度クラブリーダーの皆様との「地区チーム研修」は開催することができましたが、「PETS」[地区研修協議会]は映像と冊子の配布による代替えとなりました。できれば、対面式でface to faceでとり行いたく、決定が遅れましたことを、お詫び申し上げます。

地区大会も来年の3月27日・28日に延期することに決定いたしました。

新しい日常 ニューノーマルが始まっています。

新型コロナウイルスに対する緊急事態宣言が解除されましたが、経済活動と感染防止の両立の難しさです。

同期のガバナーとオンライン会議を定期的に執り行っています。

大変な時にガバナーになったという声が聞こえました。

ピンチはチャンス！（谷深ければ山高し）です。

人間、生きていくといろいろな事があります。

隠と陽 痛みや悲しみを経験しなくてはいけない。

人を傷つけたり、愛で包む事も出来るのです。

ここにいらっしゃる皆様も、何らかの痛みを抱えて生きていらっしゃると思います。

お仕事の事 お身体の事 家族の事。全て順風満帆だと言う方はいらっしゃいますか？

私は辛い事が起こると感謝するのです。

これでまた強くなれると。「おかげさまで。」

悲しい事があると感謝するのです。

これで人の悲しみがよく解ると、「ありがとう。」

辛い事も悲しい事も乗り越えて生きる事が人生だと言ひ聞かせるのです。自分自身に。

そうするとふっと楽になるのです。

こう思えるように、ロータリーが私を育てて下さいました。

私共の岸和田東RCの友好クラブ、東日本の福島県の郡山アーバンRCに被災後クラブから参りました。

大切な家族や財産を失った人達のお話を聞きました。

御坊さんと神父様が葬いに現場を訪れた折「神も仏も無い」とおっしゃったそうです。

ニュースの画面から、知ることのできないことを知ることが出来ました。

私のクラブから姉妹クラブのフィリピン イントロムロスRCの共同事業で何回か子供達に逢いに行きました。

貧しくて辛くて。

でも目はキラキラ輝いて笑顔がとても愛らしいのです。

クラブから震災後訪れた、石垣の崩れた熊本城も臉に焼き付いています。

ロータリークラブに入会していないと、体験できませんでした。

私の苦しみや悲しみは、たいした事じゃ無いのです。どんなことにも乗り越えられる、強さを与えていただき、人に寄り添う事ができるよう教えて下さった、ロータリークラブに恩返しをしようと、ガバナーの大役をお引き受けしました。

青少年奉仕で学んだ事を若い世代に送りたい。

恩返しと恩送り。

生命の尊さと、はかなさを実感し、

今ある自分の「おかげさま」に感謝して、

ロータリーを通じて世界で良いことをしたいと思っています。

2020年10月に日本にロータリークラブが誕生して100周年を迎える記念すべき時に、ガバナーを拝命いたしました。

日々重責の重さを感じております。

RIの会長のテーマ

ホルガー・クナーク（ドイツ）

『ロータリーは、機会の扉を開く』

クナークRIの会長は、現会員を維持しクラブにふさわしい新会員を募る。ロータリーは時代と共に変わらなくてはならない。

ローターアクターや若い職業人、そして多くの女性の視野と経験でロータリーに新しい風を取り入れなければならない。

少なくとも年に一度、戦略立案会議を開き、5年後のクラブの姿を認識すべきである。

ロータリーとは、単にクラブに入会するというだけでなく、

無限の機会を与えてくれる。

奉仕の機会の扉を、開いてくれる。

私達のあらゆる活動がどこかで、誰かの為に機会の扉を開いています。

私の思いのたけを込めた 2640地区のスローガン

『ロータリーと共に寄り添い奉仕の扉を開こう』

今あるの自分のおかげさまに感謝して

救いを求める声に寄り添い

ロータリーの友と共に奉仕の機会の扉を開こう

幸せを感謝して、幸せのお裾分けをしましょう。

新型コロナウイルス感染拡大により世界中のロータリアンが何らかの影響を受けています。世界中の人達が見えないウイルス、敵と闘っています。

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い緊急事態宣言が発令され誰もが通常とは全く違う生活を送る事を余儀なくされ、例会も数人の会合さえも許されない事態となっており4月5月と、例会を休会されていたクラブも多かったです。

日本ではロックダウンという形は取らず「お願い」の形で日本全国の緊急事態宣言が解除されるまでになりましたが、ジョンズ・ホプキンス大学が9月29日、世界の感染者数3300万人、お亡くなりになった方100万人を超えたと集計を出しています。

日本経済は17日、戦後最悪の落ち込みで、4~6月期はGDPは27.8%縮小しリーマンショックより悪い結果が出ました。

ただし、それ以降（ポストコロナ）の時代は今までと違う「新しい生活様式」が待っている。今回の経緯でITリテラシーは確実に進化した、それ以外にも日常生活が大きく変わるだろうと言われています。

私の年度はポリオ根絶に力を入れたいと思います。

世界保健機構（WHO）は新型コロナウイルス感染予防策として、2020年3月26日付けのガイドラインで大規模なワクチン予防接種キャンペーンを停止する様に指示しました。

それを受けて4月だけで4000万人以上の子供達が、ポリオワクチンの定期予防接種の機会を失ったと知りました。

後少しのところまで来ているのにコロナの更なる影響が懸念されてます。子供達と約束したのだから、守らなくてはなりません。

そんな中、嬉しい報告が8月26日早朝ホルガー、クナーク国際ロータリー会長から届きました。私は毎日4時に起きてメールをチェックいたしますが「WHOアフリカ地域の野生型ポリオウイルスが根絶が認定された」との報告でした。ロータリー会員は計り知れない役割を果たしてきました。

ここには、徒歩、ポート、自転車、車、ある時はラクダに乗り数百万人もの保健ワーカーの移動。紛争地帯や政情不安地域の子供にワクチンを投与するための画期的戦略などです。

過去20年間の世界中のロータリアンとパートナー団体と共に誇りに思っています。

残る2つのポリオ常在国で打ち勝つまでは活動を継続して行かなくてはなりません。

（アフガニスタン・パキスタン）

私がデグジネートの時から10月24日世界ポリオデーに、私共の地区には関西国際空港という表玄関がありますのでブースを設けて公共・イメージ向上も兼ねてポリオ根絶を訴えたいと考えておりました。

感染拡大により、場所を世界遺産の高野山に変更して、10月24日「世界ポリオデー」に合わせて高野山壇上伽藍内金堂で「ポリオ根絶及び新型コロナウイルス感染終息祈願法会」を執り行いました。

感染症予防で参加者人数を制限し、ロータリアンやインターアクトを代表して高野山高校の生徒と先生。ローターアクトメンバー約60人が参加しました。フェイスブックの中継動画配信機能を利用して世界中の人に祈りを捧げるように呼びかけました。

法会では、金堂ご本尊で病気治癒を司どる薬師如来に対し高野山RC所属の僧侶が読経等を行いガバナーの私が「祈願文」を奉読しました。

法会の後の式典では、世界におけるポリオの状況についてお話しさせて頂き、2640地区のポリオ根絶に向けた取り組みも井手委員長の方から報告いたしました。

IAC、RACによる啓蒙活動（ポリオ紹介チラシ付きマスクの配布、ポリオ根絶のための募金活動）を実施いたしました。

高野山RCの多大なるご尽力。岡本弥生（河内長野高野街道RC）をはじめ、幹事、委員、会員の皆様に厚く御礼申し上げます。

メディアにも情報発信いたしました。テレビ放映及び新聞数社も記載して頂きました。

ロータリークラブの公共イメージ向上にも貢献できたと思います。

インドにポリオワクチンを投与するプロジェクトも考えておりましたが、これは世界の感染拡大により実施出来ません。

私の年度の予算ですが、

ロータリー財団年次基金寄付総額は210ドルと変わりありませんが

一人あたり	200ドル	→	180ドル
ポリオプラス	10ドル	→	30ドル

ポリオ根絶は国際ロータリーの最優先活動です。

ポリオの割合を増やさせて頂きました。

ポリオを根絶する5つの理由

- ①生活の向上
- ②未来への投資
- ③医療費の削減
- ④子供の健康の向上（命を守る）
- ⑤歴史をつくる

2017年に採択された、ビジョン声明

私達は世界で、地域社会でそして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取りあって行動する世界を目指しています。

ロータリーの中核的価値観

親睦 高潔性 奉仕 多様性 リーダーシップ

7つの重点分野

平和の推進 水と衛生 母子の健康 教育の支援

地球経済の発展 疫病との戦い 環境の保全

4つの戦略的優先事項

: より大きなインパクトをもたらす

「世界を変える行動人」は問題を効果的に解決します。

: 参加者の基盤を広げる

「世界を変える行動人」は、互いに刺激し合いインスピレーションを与え合います

: 参加者の積極的な関わりを促す

「世界を変える行動人」は、人々のニーズを理解しようと努めます。

: 適応力を高める

「世界を変える行動人」は、独創制があり起業家精神に溢れ困難に挫けません。

ロータリーの公式標語

超我の奉仕

最も多く奉仕するもの最も報いられる

ガバナーの基本方針

: 魅力ある生き生きとしたクラブが作れる様、各クラブに戦略計画委員会を設け、3年・5年後クラブがこうありたいと目標を立てていただく

: 危機感を持って先を読み、クラブの現況を数値化してデータを分析し戦略計画を立てるよう指導する

: 地区の様にクラブ研修リーダーを任命し、例会の少しの時間を利用してロータリーについて勉強していただくよう指導したいです。

: 地区やクラブの強み、弱みを知り目標設定や行動計画を準備する

: 情報や資料・リソースを活用し、ストーリーを通して心に訴える事でインパクトを与えたいです。

: 直前ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニート地区戦略会議を開催する。地区ビジョンを見直す。

: RLIは実施いたします。次期会長・幹事予定者は出来れば受講していただきたい

: インターアクトの研修旅行は、開催できるかどうか(13クラブ)

解りませんが、開催されても国内で実施します。

: ロータリー青少年指導者育成プログラム (RYLA) は世界遺産、高野山で若い世代のリーダーを育成・発掘、心を育てます。

(私は、小さな頃から何回も高野山に参っております。ある時四国88箇所参りを知り御朱印帳を求めました。西国33箇所、お不動さん参りを終えました。

無事に満願成就されます様に白装束での歩きお遍路さんにも手を合わせました。

人間一生に一度は、手を合わせざるようお願いする事があります。身体でなく、心を育てましょう。目に見えない内部を磨いてもらいましょう。そして人として育ててリーダーシップを身につけて欲しい。青少年の皆様を高野山で手を合わせ、お陰様の感謝の気持ちをつちかって欲しいと思います。

: 女性会員0クラブ0ゼロ

各クラブ純増1名

ローターアクター・若い会員・女性会員の増強

地区、クラブの運営及び活動方針

1 例会の充実

(例会においてロータリー人生を学ぶ。特に学びの多い卓話)

2 会員を増強して純増を達成 (若い会員、女性会員)

3 ロータリー情報の速やかな伝達・提供

4 ロータリー・クラブセントラル RIロータリー賞へのチャレンジ マイロータリー の全員活用

5 ロータリーの友への投稿

6 親睦の多様化 (同好会を立ち上げる)

7 地域から知られるロータリーと公共イメージ向上

8 職業分類調査を実施し実情に沿った会員基盤を築くための取り組み (一業種一人の考え方は無くなりましたが、他業種の集まるクラブという発想)

9 地元発展に関わる活動

10 青少年の未来を明るくするための活動。

インターアクト、ローターアクトとの地域社会の奉仕プロジェクトを計画

11 地区財団活動基金 (DDF) の活用 グローバル補助金を利用した海外での活動

12 ロータリー財団寄付金 米山記念奨学会寄付金の目標を全員達成

13 公開例会の実施

(外部からの卓話講師をお願いした時などに一般の方にも声かけ)

14 地区大会への全員参加 国際大会への参加

15 クラブのあるべき将来像の計画・立案等の推進

会員減少傾向の原因

●健康上の問題 (病気 高齢化)

●家庭的な問題 (家族の介護)

●社会的な問題 (経営環境の悪化 仕事の多忙退職)

●経済的な問題 (お金がかかりすぎる)

●ロータリーそれ自体の問題

(クラブ例会に魅力がない)

(奉仕プロジェクトに興味がない)

(指導性がない)

女性会員 世界23.6% 日本7% 2640地区7.6%

アメリカ 3分の1が女性会員

世界の平均クラブ会員数は33人

多様化 L・G・B・Tなど

DDFの利用 地区補助金 グローバル補助金 ポリオ根絶

四つのテスト: 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

クラブのベストプラクティス

クラブの3~5年後の姿を思い描く。

- 年次目標を立て、ロータリークラブ・セントラルに
入力する。
- 会員が積極的に参加でき、情報豊かな例会とする。
- クラブ内でオープンなコミュニケーションを図る。
- 後継者を育て、スムーズな引き継ぎを図る。
- クラブ運営方法を反映させて細則を独自に修正する。
- 会員同士の交流を深める。
- 会員が心から関心を持てる活動に参加できるように
する。
- ロータリーのリーダーとなる人材を育てる。
- クラブ運営に必要な委員会を設置する。

ロータリー活動における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ段階的に実施可能なロータリー活動を再開しています。

この様な中でも、世界中で奉仕活動が行われ、マイ・ロータリーのショーケースで紹介されています。

国内でも多くのロータリークラブが医療従事者にフェイスシールドや防護服の寄贈をされています。

私共の医療法人にも、多くのマスクや防護服が送られてきました。

大事に使わせていただいています。

閉ざされていた、機会の扉を開けて奉仕活動を進めていきましょう。

社会の経済活動が動き始めました。

経済活動と感染防止の両立の難しさです。

慎重にクラスター、第二次感染を防ぐためにも、ソーシャル・ディスタンス、マスク、手洗いを守りましょう。(密閉 密集 密接を避ける)新しい日常—ニュー・ノーマルにも慣れてきました。

私達ロータリアンは、まず自分が感染せず、感染せず、早く終息できます様、努力していきたく思います。

日本経済に大打撃を与えた、コロナショック！

広がる経済格差、深刻化する難民問題、核問題、貿易戦争などなど、世界は目まぐるしく変わり様々な問題を抱える様になりました。

地球温暖化の気候変動による自然災害。

50年に一度！観測上初めて！命を守る行動を！毎年聞いています。

このところ頻発している地震。

東海南海トラフ地震が近いのかなと懸念しております。インフラとライフラインが駄目になります。

来るべき災害も踏まえ、オンラインシステムの環境を整えなくてははいけません。

ただし取り残しがあってははいけません。

(事務局での参加、職員、会員と参加、サテライトを設ける。)

同期のガバナーとも定期的にオンライン会議を行い、揺るぎない友情を確かめています。

ITリテラシーを向上させましょう。

各クラブは

どんなクラブにしたいのか

どんなクラブであるべきなのか

どんなクラブを目指すのか

クラブに、柔軟性、継続性を持って運営して行きましょう。

私は自分がロータリーを通じて感動したことなどを皆様に伝えていきたいと思えます。

皆様と力をあわせて日本のロータリー100周年の記念すべき年に共に世界で良いことをしましょう。

世界を変える行動人になりましょう。

会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜りませんと浅学菲才な私は任務を全うすることができません。

ここにお願ひ申し上げガバナーのアドレスとさせていただきます。

Rotary International District2640.
2020-21 Governor Hideka Fujii

○今日のお弁当

本日は宝来さんのいつも美味しいお弁当です。



○次回プログラム

11月4日(水) 休会

(祝日のある週は休会することが出来る)

11月11日(水) (株)南紀白浜エアポート

代表取締役 岡田信一郎 様

11月18日(水) 田辺市役所 企画部 たなべ営業室

価値創造係 係長 鍋屋 安則 様

11月25日(水) 2020年度 米山奨学生

大阪府立大学 現代システム科学専攻

シャロボス ロプレス ルイス アントニオ様

メキシコ出身 (堺RC)